

参考資料

1 プランの策定方法

(1) 大磯町スポーツ健康会議による審議

各関係組織代表者及び公募の町民等で構成された大磯町スポーツ健康会議において、計画内容を協議しました。

【委員】

(継承略)

| 構成 | 団体等 | 氏 名 | 任期 | 備考 |
|-------------------------|------------------------|--------|-----------|-----|
| 学識経験者 | 湘南鎌倉医療大学 学部長 教授 | 北岡 英子 | R1.12.12~ | 会長 |
| 学識経験者 | 株式会社ハイクラス 代表取締役 | 位高を駿夫 | R4.4.1~ | |
| 公募町民 | | 山本 通代 | R1.12.12~ | |
| 公募町民 | | 及川 陸子 | R1.12.12~ | |
| 一般社団法人 中郡医師会 大磯班 | 班長 | 岩田理 | R3.4.1~ | |
| 一般社団法人 平塚歯 科医師会 大磯地区 | 地区長 | 児玉 浩毅 | R1.12.12~ | |
| 大磯町体育協会 | 会長 | 深井 孝 | R4.4.1~ | |
| 町内のスポーツ推進団体 | 大磯町スポーツ推進委員協議会 会長 | 村上健 | R1.12.12~ | |
| 町内の食の生産者又は 提供事業者の団体 | JA 湘南大磯支店 支店 長 | 久米 高雄 | R3.4.1~ | |
| 町内の食育推進団体 | 大磯町食生活改善推進団体 顧問 | 加藤 澄江 | R1.12.12~ | |
| 町内の健康づくり普及 団体 | おおいそ骨太体操ボランティアの会 会長 | 佐藤 惠美子 | R3.4.1~ | |
| 神奈川県平塚保健福祉 事務所職員 | 保健福祉課長 | 富岡順子 | R3.4.1~ | |
| その他 町長が必要と 認める者 | 大磯町立校長・園長会 大磯中学校 校長 | 高沢の研司 | R2.4.1~ | 副会長 |

【開催経過】

| 年度 | 日付 | 内容 |
|-------|----------------------------|---|
| 令和2年度 | 書面会議 | 第 1 回 大磯町スポーツ健康会議 【議題】 1 大磯町スポーツ健康会議委員名簿 2 けんこうプラン大磯進行管理書(案)【令和元年度】 3 健康づくりに関する町民意識調査の作成について 4 健康づくりに関する町民意識調査(案) 5 意見等記入用紙 |
| | 書面会議 | 第2回 大磯町スポーツ健康会議 【議題】 1 大磯町スポーツ健康会議委員名簿 2 大磯町健康づくりに関するアンケート調査結果報告書(案) 3 意見等記入用紙 |
| 令和3年度 | 書面会議 | 第1回 大磯町スポーツ健康会議 【議題】 1 大磯町スポーツ健康会議委員名簿 2 けんこうプラン大磯進行管理書(案)【令和2年度】 3 けんこうプラン大磯の計画期間の延長について 4 第1回大磯町スポーツ健康会議説明資料 5 意見等 |
| | 8月24日 (水) Zoom 併用 | 第 1 回 大磯町スポーツ健康会議 【議題】 1 諮問 2 けんこうプラン大磯(第 1 期)のふりかえり 3 (仮称)けんこうプラン大磯(第 2 期)について 4 今後のスケジュールについて |
| 令和4年度 | 11 月 2 日 (水) Zoom 併用 | 第2回 大磯町スポーツ健康会議 【議題】 1 (仮称)第2期けんこうプラン大磯(素案)について 2 今後のスケジュールについて |
| | 令和5年 2月14日(火) Zoom併用 | 第3回 大磯町スポーツ健康会議 【議題】 1 第2期けんこうプラン大磯(案)について 2 今後のスケジュールについて |

(2) 諮問と答申

磯 ス 第 61 号 令和 4 年 8 月 24 日

大磯町スポーツ健康会議 会長 殿

大磯町長 中崎 久雄

諮問書

下記事項についてご審議のうえ、答申いただきたく諮問します。

記

1. 諮問事項

大磯町スポーツ健康増進計画の策定について、審議すること。

2. 諮問理由

現在の計画「けんこうプラン大磯」は健康増進法に基づく市町村健康増進計画に位置付けるとともに、食育基本法に基づく市町村食育推進計画、スポーツ基本法に基づく地方スポーツ推進計画を包含するものとして策定したものです。

国の健康増進法は、国民の健康維持と現代病予防を目的として制定され、本法律に基づく「健康日本21(第2次)」の期間が令和5年度までと1年間延長され、また、神奈川県の「かながわ健康プラン 21(第2次)」についても同様に1年間延長の結果、令和5年度までになったところです。

町の計画である「けんこうプラン大磯」は、その計画期間を平成29年から令和3年度の5年間とし、当初の予定通り、次期計画の基礎資料とするため、「大磯町健康づくりに関する町民意識調査結果報告書」を令和3年3月に作成していましたが、未曽有の「健康危機」ともいえる新型コロナウイルス感染症のまん延に直面する中、ウィズ・コロナ、アフター・コロナを見据えた健康増進施策を次期計画に位置付けるためには、引き続く感染症への対応状況や新たな生活様式を踏まえた課題について、改めて整理していく必要があると考え、現行の「けんこうプラン大磯」(平成29年度〜令和3年度)を1年間延長し、計画期間を令和4年度まで延長しています。

よって、令和5年度からの(仮称)けんこうプラン大磯(第2期)の策定について審議いただきたく、諮問いたします。

令和5年3月20日

答 申 書

大磯町長 池田 東一郎 殿

大磯町スポーツ健康会議会 長 北岡 英子

第2期けんこうプラン大磯の策定について(答申)

令和4年8月24日付、磯ス第61号にて諮問を受けた第2期けんこうプラン大磯の策定について審議するにあたり、本会議において審議した結果、別添のとおり答申します。

なお、今後の計画推進にあたっては、下記の事項に十分留意されるよう要望 します。

記

- 1. 前計画では、取組みの集大成として目指す数値目標及び基本目標の一つに「健康寿命の延伸」等を掲げていましたが、町民の健康を「健康寿命」で計ることには様々な課題があることから検討を重ね、本計画では参考指標とし、また、基本目標の一つは「6つの健康習慣の確立」に改めています。本計画の内容については、様々な年代の町民へわかりやすく十分な周知を図ること。
- 2. 新たな感染症として新型コロナウイルス感染症の拡大により、健康に関する不安がつのるなか、町民一人ひとりがこころと体の健康の大切さを自覚し、健康づくりを意識した生活を送ることができるように支援を行うこと。
- 3. 計画の進行管理については、各事業の評価に留まらず、町民の健康に資することができたかどうか総合的な評価となるよう、担当部署や関係機関との意見交換を深めていただき、そのうえで今後のあり方について検討を進めること。

以上

(3) アンケートの実施

【対象】

- 大磯町在住の小学生
- 大磯町在住の中学生
- (一般成人) 大磯町在住の幼稚園児 保育園児の保護者
- (一般成人) 大磯町在住の小・中学生の保護者
- ・(一般成人) 大磯町在住の20歳以上の人

【調査方法】

- ・20歳以上の町民:郵送による配布・回収
- ・小学生、中学生、幼稚園児・保育園児の保護者、小・中学生保護者:学校、園を通じて配布・回収

【回収状況】

| | 配布数 | 有効回答数 | 有効回答率 |
|------|---------|---------|-------|
| 小学生 | 1,644 通 | 757 通 | 46.0% |
| 中学生 | 850通 | 228通 | 26.8% |
| 一般成人 | 3,379 通 | 1,386 通 | 41.0% |

(4) 推進体制

プランを効果的に推進するには、町民一人ひとりが主体的に健康づくりを行い、それを支える地域との連携・協働による環境づくりの取組みが必要です。自治会や事業所、ボランティア団体、医師会・歯科医師会・薬剤師会、体育協会、スポーツ少年団など、様々な関係機関や団体との連携の強化、協力体制づくりを進めます。

また、「大磯町第五次総合計画」ほか各種関連計画との整合・調和を図り、 関係各課の連携を強化し事業を推進します。

2 町民の健康状態等

(1) 町民の健康状態(特定健康診査受診率の推移を除く)

①小中学校における肥満度の状況

小中学校における肥満度の状況をみると、小中学校ともに、肥満の児童・生徒は少ないですが、中学校になるとやせすぎの児童・生徒が増えています。

小中学校における肥満度の状況(令和3年度)

単位:人、%

| 区分 | | 検査人数 (人) | やせすぎ | 標準 | 軽度肥満 | 中等度肥満 | 高度肥満 |
|-----|----|----------|------|------|------|-------|------|
| | 男子 | 735 | 1.4 | 88.3 | 4.8 | 4.6 | 1.0 |
| 小学校 | 女子 | 744 | 0.9 | 92.2 | 4.6 | 2.0 | 0.3 |
| | 計 | 1,479 | 1.1 | 90.3 | 4.7 | 3.3 | 0.6 |
| | 男子 | 423 | 2.6 | 87.5 | 2.6 | 5.0 | 2.4 |
| 中学校 | 女子 | 341 | 2.3 | 88.9 | 5.0 | 3.2 | 0.6 |
| | 計 | 764 | 2.5 | 88.1 | 3.7 | 4.2 | 1.6 |
| | 男子 | 1,158 | 1.8 | 88.0 | 4.0 | 4.7 | 1.5 |
| 総計 | 女子 | 1,085 | 1.4 | 91.2 | 4.7 | 2.4 | 0.4 |
| | 計 | 2,243 | 1.6 | 89.5 | 4.3 | 3.6 | 0.9 |

資料:学校教育課

② 小中学校における歯の状況

小中学校における歯の状況をみると、小学校ではむし歯(う歯・治療済)のある児童・生徒は22.4%ですが、中学校では26.7%になっています。

学校健診の結果(令和3年度)

単位:人、%

| | | | | | | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
|-----|----------|------|------|------|-------------------|---------------------------------------|------|
| 区分 | 検査人数 (人) | う歯 | 治療済 | 要観察 | 歯列• 咬合• 顎関節 | 歯垢 • 歯石 | 歯肉異常 |
| 小学校 | 1,475 | 12.5 | 9.9 | 8.3 | 1.4 | 3.6 | 0.2 |
| 中学校 | 757 | 10.7 | 16.0 | 14.4 | 1.5 | 7.3 | 1.5 |
| 総計 | 2,232 | 11.9 | 11.9 | 10.4 | 1.4 | 4.9 | 0.6 |

資料:学校教育課

(2) 食を取り巻く現状

① 学校給食における地産地消の状況

学校給食における県内産農産物年間使用割合は減少傾向で推移しており、令和2年度では23.0%となっています。

学校給食における県内産農産物年間使用割合

単位:%

| 区分 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------------------|----------|----------|----------|----------|-------|-------|
| 県内産農産物 年間使用割合 | 31.0 | 22.4 | 10.9 | 29.9 | 29.0 | 23.0 |

資料:学校教育課

② 町内小学校の残食率

町内小学校の残食率をみると、野菜の残食率は、ほぼ横ばいとなっており、10% 程度となっています。

町内小学校の残食率の推移

単位:%

| 区分 | 種類 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|-----|----|----------|----------|----------|-------|-------|
| 小学校 | 野菜 | 8.5 | 9.4 | 8.0 | 9.0 | 10.0 |

資料:学校教育課

(3) スポーツ活動の現状

※令和元年度から令和2年度は、各施設において新型コロナウイルス感染症対策にかかる利用禁止期間がありました。また、利用控えもあり、利用状況に影響がみられます。

① 大磯運動公園の利用状況

大磯運動公園の利用状況をみると、令和元年度から令和2年度にかけて全体的に利用者数が大きく減少しています。

大磯運動公園の利用状況

単位:人

| 区分 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|--------|----------|----------|----------|----------|--------|--------|
| テニスコート | 27,276 | 34,421 | 34,585 | 33,947 | 33,060 | 23,967 |
| 野球場 | 13,362 | 25,518 | 24,823 | 24,283 | 31,591 | 16,114 |
| 多目的広場 | 14,476 | 40,004 | 42,384 | 53,486 | 57,086 | 47,273 |

資料:都市計画課

② 屋外プールの利用状況

屋外プールの利用状況をみると、減少傾向にあり、平成27年度と比べて令和元年度では1,254人減少し、2,062人となっています。(令和2年度は利用中止)

屋外プールの利用状況

単位:人

| 区分 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|-------|-------|
| 国府小学校プール | 3,316 | 3,007 | 2,470 | 2,695 | 2,062 | 0 |

資料:スポーツ健康課

③ その他の利用状況

その他の利用状況をみると、武道館の利用件数は減少傾向にあり、平成27年度と比べて令和2年度では689件減少し、422件となっています。

その他の利用状況

単位: 件

| 区分 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|-----|----------|----------|----------|----------|-------|-------|
| 武道館 | 1,111 | 86 | 1,049 | 922 | 873 | 422 |

資料:スポーツ健康課

④ 夜間照明使用設備の年度別利用状況

夜間照明使用設備の年度別利用状況をみると、利用件数は減少傾向にあり、平成27年度と比べて令和2年度ではグラウンドとテニスコート合わせて95件減少し、26件となっています。

夜間照明使用設備の年度別利用状況

単位:件

| 区分 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|--------|----------|----------|----------|----------|-------|-------|
| グラウンド | 31 | 26 | 18 | 18 | 22 | 4 |
| テニスコート | 90 | 103 | 83 | 71 | 82 | 22 |
| 計 | 121 | 129 | 101 | 89 | 104 | 26 |

資料:スポーツ健康課

⑤ スポーツ開放による体育館の利用件数と稼働率

スポーツ開放による体育館の利用件数と稼働率をみると、それぞれ大磯、国府の小学校と中学校の合計が令和元年度から令和2年度にかけて1,448件減少したのち、令和2年度から令和3年度にかけて970件増加し1,349件となっています。

スポーツ開放による体育館の利用件数と稼働率

単位:件、%

| 区分 | 平成 27 年度 | | 平成 2 | 8 年度 | 平成 2 | 9 年度 | 平成 3 | 平成 30 年度 | |
|-------|----------|------|-------|------|-------|------|-------|----------|--|
| | 件数 | 稼働率 | 件数 | 稼働率 | 件数 | 稼働率 | 件数 | 稼働率 | |
| 大磯小学校 | 490 | 56.4 | 500 | 52.7 | 453 | 49.8 | 550 | 59.0 | |
| 国府小学校 | 720 | 82.4 | 689 | 78.9 | 555 | 66.5 | 534 | 62.0 | |
| 大磯中学校 | 381 | 56.4 | 362 | 55.1 | 416 | 71.7 | 400 | 62.2 | |
| 国府中学校 | 226 | 61.2 | 346 | 66.5 | 394 | 61.7 | 396 | 64.2 | |
| 計 | 1,817 | 65.2 | 1,897 | 63.3 | 1,818 | 61.4 | 1,880 | 61.6 | |

| 区分 | 令和元年度 | | 令和2年度 | | 令和3年度 | |
|-------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 区刀 | 件数 | 稼働率 | 件数 | 稼働率 | 件数 | 稼働率 |
| 大磯小学校 | 532 | 60.3 | 72 | 30.8 | 377 | 45.8 |
| 国府小学校 | 641 | 70.1 | 184 | 73.0 | 493 | 61.6 |
| 大磯中学校 | 256 | 37.5 | 43 | 23.6 | 216 | 27.5 |
| 国府中学校 | 398 | 58.6 | 80 | 63.5 | 263 | 44.2 |
| 計 | 1,827 | 57.8 | 379 | 47.7 | 1,349 | 44.9 |

資料:スポーツ健康課

⑥ スポーツ開放によるグラウンドの利用件数と稼働率

利用件数と稼働率をみると、それぞれ大磯、国府の小学校と中学校の合計が令和元年度から令和2年度にかけて294件減少したのち、令和2年度から令和3年度にかけて292件増加し385件となっています。

利用件数と稼働率

単位:件、%

| 区分 | 平成 27 年度 | | 平成 28 年度 | | 平成 29 年度 | | 平成 30 年度 | |
|-------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|
| | 件数 | 稼働率 | 件数 | 稼働率 | 件数 | 稼働率 | 件数 | 稼働率 |
| 大磯小学校 | 129 | 90.2 | 195 | 92.0 | 202 | 91.4 | 205 | 92.3 |
| 国府小学校 | 191 | 89.7 | 189 | 89.6 | 180 | 93.3 | 176 | 90.7 |
| 大磯中学校 | 40 | 81.6 | 34 | 72.3 | 7 | 87.5 | 37 | 60.7 |
| 国府中学校 | 5 | 55.6 | 4 | 40.0 | 37 | 80.4 | 5 | 20.8 |
| 計 | 365 | 88.2 | 422 | 87.9 | 426 | 91.0 | 423 | 84.4 |

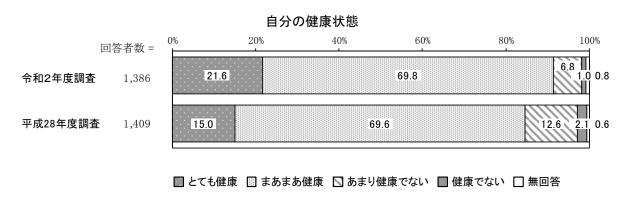
| 区分 | 令和元年度 | | 令和2年度 | | 令和3年度 | |
|-------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | 件数 | 稼働率 | 件数 | 稼働率 | 件数 | 稼働率 |
| 大磯小学校 | 148 | 80.4 | 44 | 91.7 | 176 | 84.6 |
| 国府小学校 | 150 | 82.4 | 39 | 78.0 | 170 | 83.3 |
| 大磯中学校 | 84 | 63.2 | 8 | 66.7 | 39 | 48.8 |
| 国府中学校 | 5 | 35.7 | 2 | 33.3 | 0 | 0 |
| 計 | 387 | 75.4 | 93 | 80.2 | 385 | 76.4 |

資料:スポーツ健康課

3 アンケート結果からみた現状

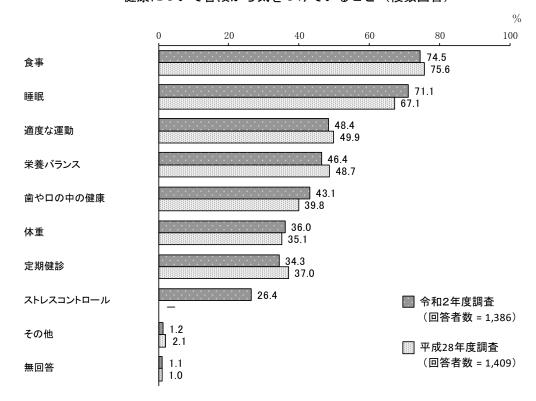
(1) 健康

自分の健康状態は、平成28年度調査と比較すると、「とても健康」の割合が増加しています。一方、「あまり健康でない」の割合が減少しています。



健康について普段から気をつけていることは、平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

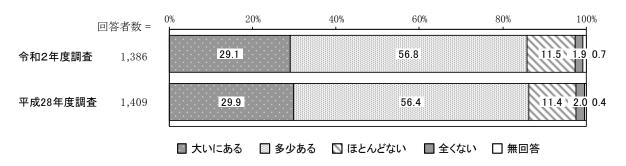
健康について普段から気をつけていること(複数回答)



※平成28年度調査に「ストレスコントロール」の選択肢はありません。

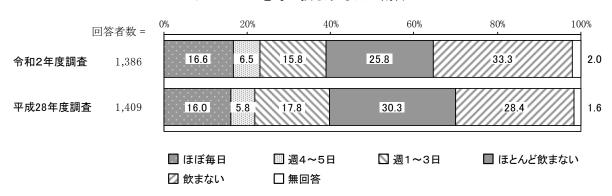
ストレスの度合いは、平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

ストレスの度合い



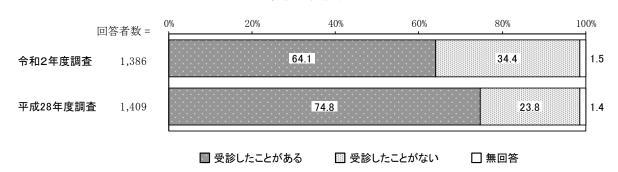
アルコールを毎日摂取する人の割合は、平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

アルコールを毎日摂取する人の割合



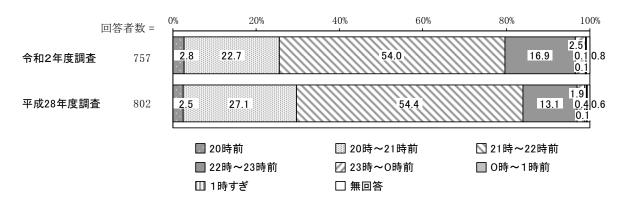
がん検診の受診状況は、平成28年度調査と比較すると、「受診したことがない」の 割合が増加しています。

がん検診の受診状況



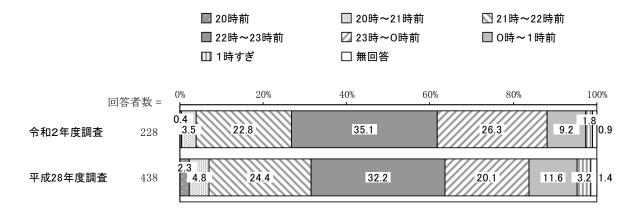
小学生の就寝時間は、平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

就寝時間 (小学生)



中学生の就寝時間は、平成28年度調査と比較すると、「23時~0時前」の割合が 増加しています。

就寝時間 (中学生)



(2) 食育

小学生が夕食を誰と食べているかは、平日では、平成28年度調査と比較すると、「家族全員」の割合が増加しています。休日では、大きな変化はみられません。

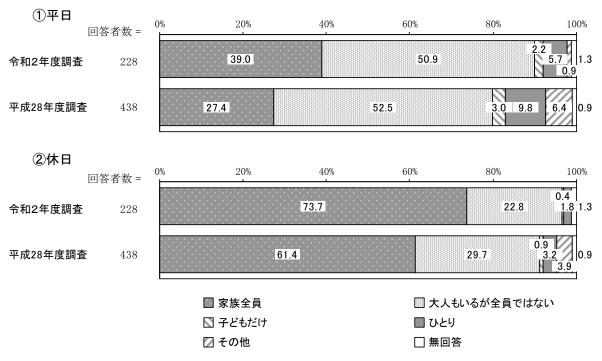
夕食を誰と食べているか (小学生)

①平日 20% 60% 80% 100% 40% 回答者数 = 39.2 56.1 令和2年度調査 0.80.4757 0.9 0.7 0.9 1.9 平成28年度調査 802 25.8 68.6 ②休日 20% 40% 60% 80% 100% 回答者数 = 0.3

0.3 1.2 21.0 76.6 令和2年度調査 757 0.7 0.9 0.1 1.2 平成28年度調査 802 73.2 23.3 ■ 家族全員 ■ 大人もいるが全員ではない ■ 子どもだけ ■ ひとり ☑ その他 □ 無回答

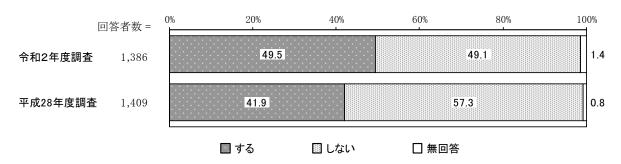
中学生が夕食を誰と食べているかは、平日では、平成28年度調査と比較すると、「家族全員」の割合が増加しています。休日でも、「家族全員」の割合が増加しています。

夕食を誰と食べているか (中学生)



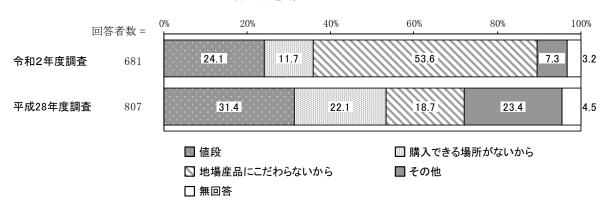
地場産品の購入については、平成28年度調査と比較すると、「する」の割合が増加しています。

地場産品の購入について



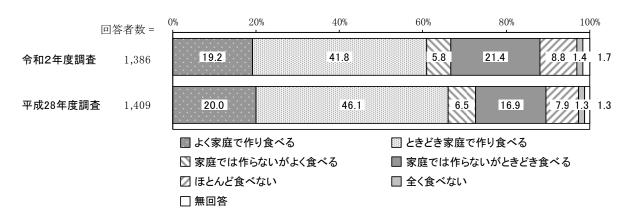
地場産品を購入しない理由は、平成28年度調査と比較すると、「地場産品にこだわらないから」の割合が増加しています。

地場産品を購入しない理由



家庭で行事食を食べる頻度は、平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

家庭で行事食を食べる頻度



(3) スポーツ

小学生の1回あたりの運動時間は、平成28年度調査と比較すると、「30分程度」 の割合が増加しています。

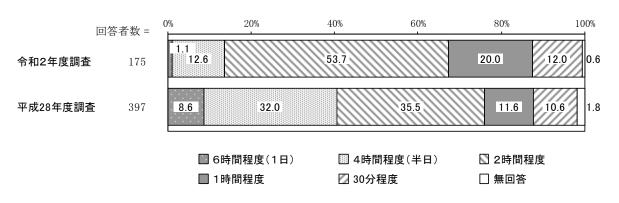
1回あたりの運動時間(小学生)

20% 40% 60% 80% 100% 43.3

回答者数 = 令和2年度調査 646 平成28年度調査 717 49.1 ■ 6時間程度(1日) № 2時間程度 ■ 4時間程度(半日) ■ 1時間程度 ☑ 30分程度 □ 無回答

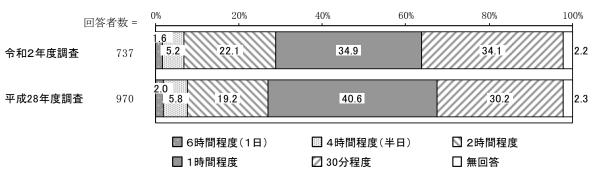
中学生の1回あたりの運動時間は、「6時間程度(1日)」「4時間程度(半日)」の 割合が減少しています。

1回あたりの運動時間(中学生)



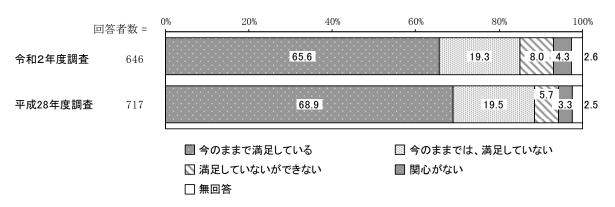
一般成人の1回あたりの運動時間は、平成28年度調査と比較すると、「1時間程度」 の割合が減少しています。

1回あたりの運動時間



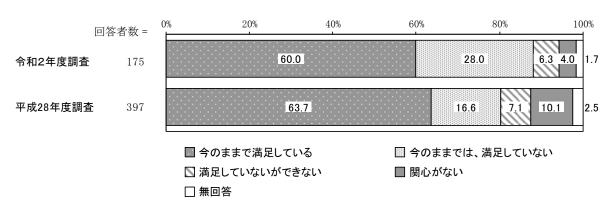
小学生の運動量の満足度は、平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

運動量の満足度 (小学生)



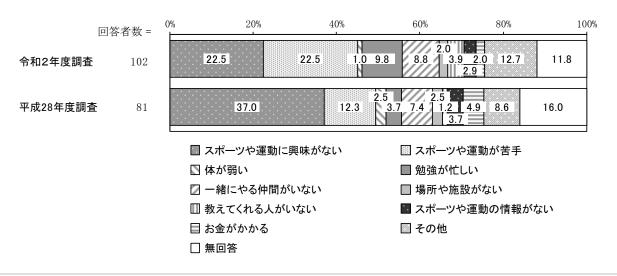
中学生の運動量の満足度は、平成28年度調査と比較すると、「今のままでは、満足していない」の割合が増加しています。

運動量の満足度(中学生)



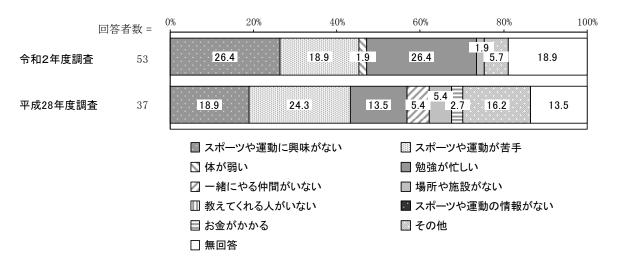
小学生の運動しない理由は、平成28年度調査と比較すると、「スポーツや運動が苦手」「勉強が忙しい」の割合が増加しています。

運動しない理由(小学生)



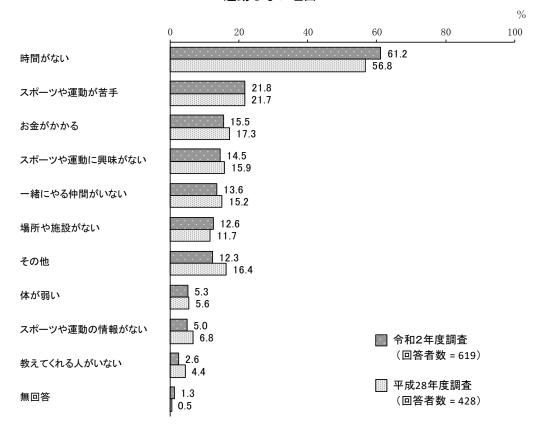
中学生の運動しない理由は、平成28年度調査と比較すると、「スポーツや運動に興味がない」「勉強が忙しい」の割合が増加しています。

運動しない理由 (中学生)



一般成人の運動しない理由は、平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

運動しない理由



4 用語解説

か行

【ゲートキーパー】

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のこと。

【こ食(孤食・個食・固食)】

注意が必要な食事の食べ方を示す言葉で、

「孤食」=家族が不在の食事でひとりで食べること

「個食」=家族がそれぞれ自分の好きな物を食べること

「固食」=自分の好きな決まった物しか食べないこと

「小食」=いつも食欲がなく、食べる量も少ないこと

「粉食」=粉製品を主食として好んで食べること

「濃食」=味の濃い物を好んで食べること

などがある。

【健康行動】

睡眠・休養を十分とる、食事・栄養に気を配るなどの、疾病予防や健康増進を目的とする、健康に良いとされる行動のこと。

【健康寿命】

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと。

さ行

[COPD]

慢性閉塞性肺疾患。長期にわたり、気管が閉塞状態になる病気の総称で、たばこの煙等の有害物質を長期に吸入することで生じる。咳、痰、息切れなどが起こり、緩やかに呼吸障害が進行する。

【自殺死亡率】

人口 10 万人当たりの自殺者数を表した指標。

【社会関係資本】

人々の協調行動が活発化することにより社会の効率性を高めることができるという考えのもとで、社会の信頼関係、規範、ネットワークといった人と人との結び付きを支える仕組みの重要性を説いた考え方のこと。「ソーシャルキャピタル」ともいう。

【生活習慣病】

心臓病・高血圧症・糖尿病・がん・脂質異常症など、不適切な食事、運動不足、喫煙、 飲酒などの生活習慣に起因すると考えられる病気の総称。

【SC(スクール・カウンセラー)】

学校に配置され、児童・生徒の生活上の問題や悩みの相談に応じるとともに、教師や保護者に対して指導・助言を行う専門家。

【SSW (スクール・ソーシャル・ワーカー)】

いじめや不登校、虐待などの問題解決のために学校に配置される専門家。

【総合型地域スポーツクラブ】

地域の人々に年齢、興味関心、技術技能レベル等に応じた様々なスポーツ機会を提供する、「多種目」「多世代」「多志向」のスポーツクラブのこと。

は行

【フレイル・オーラルフレイル】

加齢にともない心身の機能が低下した「虚弱」を意味する言葉。身体的要因(筋力の低下、口腔機能の衰え、低栄養など)、精神・心理的要因、社会的要因などが重なって生じ、筋肉量や心身の活力の低下は高齢期に達する前から注意が必要。

【平均自立期間】

日常生活動作が自立している期間の平均のこと。

ま行

【メタボリックシンドローム】

内臓脂肪症候群とも言う。内臓脂肪型肥満があり、これに加えて高血糖、高血圧、脂質 異常のうち2つ以上を合併した状態のこと。放置すると、動脈硬化を促進し心筋梗塞や脳 梗塞などを起こす危険性が高まる。

ら行

【ライフステージ】

人の一生を、年齢や社会的な役割に応じて、乳幼児期、学童・思春期、青年期、壮年期、 高齢期などと分けた、それぞれの段階のこと。

【ロコモティブシンドローム】

運動器症候群とも言う。骨や関節、筋肉などの運動器(骨・関節・筋肉・靭帯・神経などの運動に関わる器官や組織の名称)の働きが衰えることにより、普段の生活における自立度が低下し、寝たきりや要介護になる危険性が高い状態のこと。

第2期けんこうプラン大磯

令和5年3月

編集・発行 大磯町 町民福祉部 スポーツ健康課

〒255-8555 神奈川県中郡大磯町東小磯 183電 話 0463-61-4100(代表) FAX 0463-61-6002